

消費者用

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック2013〉



安全なくらし
のために



nite
ナイト

National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター

はじめに

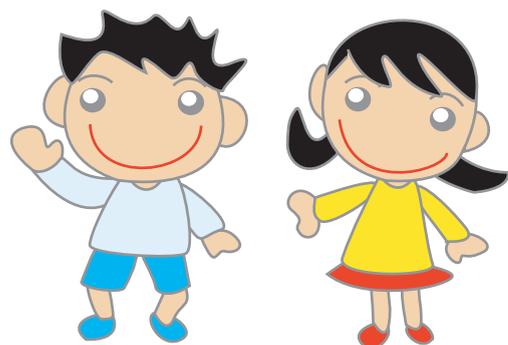
技術の進歩とともに新しい製品が次々に誕生し、私たちの暮らしはどんどん便利になっています。しかし、それにともなって、製品に関わる事故が多発し、多様化してきています。

製品評価技術基盤機構（略称「NITE」ナイト）が、これまで収集調査した事故情報について分析したところ、製品に関わる事故は、設計ミスや製造不良など、製品自体が原因で発生する事故だけでなく、使用者の誤った使い方（誤使用）や不注意によって起こる事故も多く発生していることがわかりました。

誤使用や不注意が原因となって起こる事故の背景には、製品の安全性に対する過信や危険性への意識の低さがあるのではないのでしょうか。はさみや包丁は正しく使えば便利な道具ですが、使い方を誤れば危険な物となってしまいます。私たちが普段何気なく使用している製品にも同じような危険が潜んでいることを今一度思い出してみましよう。

『身・守りハンドブック』は、これまで実際に発生した事故事例を取り上げ、製品と安全につきあうための心構えをまとめたものです。

このハンドブックによって、身近な製品に潜む危険性を改めて認識していただき、誤使用や不注意による製品事故が少なくなる手助けになれば幸いです。



目次

あなたにも事故は起こる？	4
生活場面別の事故事例	

キッチン・ダイニング編

・ ガスコンロ（天ぷら油から出火）	6
・ 魚焼きグリル（清掃不足で『油汚れ』から出火）	7
・ ガスコンロ（近くのぞうきんが発火し、スプレー缶も破裂）	7
・ ガスコンロ（衣服に着火）	8
・ ガス栓（漏れたガスに引火）	8
・ 電磁調理器（IH調理器）（火を使わないのに発火）	9
・ 小型ガス湯沸器（換気扇を回さず一酸化炭素中毒）	10
・ カセットコンロ（カセットボンベが爆発）	11
・ カセットボンベ（ガス抜き中に爆発）	11
・ コンロ汚れ防止マット（天ぷら調理に使用して火災）	12
・ 圧力なべ（調理中になべが飛んで落下）	12
・ 電子レンジ（飲み物が突然沸騰してやけど）	13
・ 電子レンジ（『汚れ』で発火）	13
・ 電子レンジ加熱式ゆたんぽ（加熱し過ぎて破裂）	14
・ 食器洗い乾燥機（ヒーター一部から発煙）	14
・ 電気コンロ（荷物が触れて点火）	15

浴室・洗面所・トイレ編

・ ヘアードライヤー（コードから火花）	16
・ 温水洗浄便座（コードが発火）	16
・ 洗濯機（洗濯物が指にからまってけが）	17
・ 洗濯機（運転中に本体が破損）	17
・ 乾燥機付き洗濯機（洗濯物が自然発火）	18
・ 石油ふろがま（空だきで出火）	18
・ ガスふろがま（塗装工事中に一酸化炭素中毒）	19
・ ガスふろがま（ふろがまが水につかって異常着火）	19

リビング・寝室編

・ 石油ストーブ（タンクから漏れた灯油に着火）	20
・ 石油ストーブ（ガソリンを灯油と間違えて火災）	20
・ 電気ストーブ（布団がヒーターに触れて発火）	21
・ 電気カーペット（折り畳んでいた部分から発火）	21
・ 電気こたつ（こたつ布団が焦げた）	22
・ 水槽（ヒーターが過熱し火災）	22

・ ガスファンヒーター（誤ったガスホース接続で出火）	23
・ 石油ファンヒーター（スプレー缶が破裂してやけど）	24
・ シュレッダー（スプレー缶使用で発火）	24
・ ゆたんぼ（就寝中に低温やけど）	25
・ ボタン電池（保管中に破裂）	26
・ 乾電池（ガス給湯器が異常着火）	26
・ 脚立（転落して打撲）	27
・ 介護ベッド（手すりに首をはさんで死亡）	27
・ 扉（折れ戸）（指をはさんで骨折）	28
・ ガスライター（棚の中で点火）	28
・ ミニマット（使用中に焦げ）	29
・ LEDランプ（スイッチを入れたら発煙）	29
・ ペットによる事故	30

屋外・レジャー編

・ 電動アシスト自転車（操作に不慣れで転倒）	31
・ 自転車（車輪に異物が巻き込まれて転倒）	31
・ 自転車用幼児座席（かかるとにけが）	32
・ ハンドル形電動車いす（操作ミスで死亡）	32
・ 発電機（室内で使用し、一酸化炭素中毒）	33
・ ガスカートリッジ直結型ガスこんろ（液ガスが異常燃焼）	33
・ 除雪機（巻き込まれて死亡）	34
・ はしご（不安定な場所に設置して転落）	34

配線器具編

・ エアコン（トラッキング現象）	35
・ ノートパソコン（コードの根元部分から火花）	36
・ 延長コード（たこ足配線で発煙）	37

長期間の使用による劣化編

・ 長期使用製品安全点検・表示制度	38
・ 経年劣化事故のチェックリスト	39

私たちの暮らしの安全を守るマーク

事故情報収集制度とN I T E

製品事故防止に向けた情報提供

N I T E製品安全センター(製品安全担当部門)、各支所のご案内

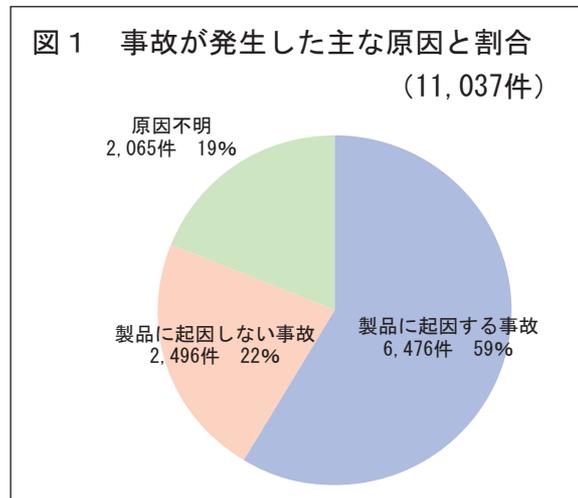
あなたにも事故は起こる？

製品事故はどのような原因で起こっているの？

製品事故の原因は、「製品に起因する事故（製品自体が原因で事故となったもの）」と「製品に起因しない事故（使用方法等が原因で事故となったもの）」などに分けることができます。

平成21年度から平成23年度にNITEが収集調査した事故情報11,037件（平成25年1月31日現在）の主な原因を大別したものが図1です。

「製品に起因する事故」が59%、「製品に起因しない事故」が22%、ほか『焼損が激しく原因の特定ができない』などの理由の「原因不明」が19%となっています。

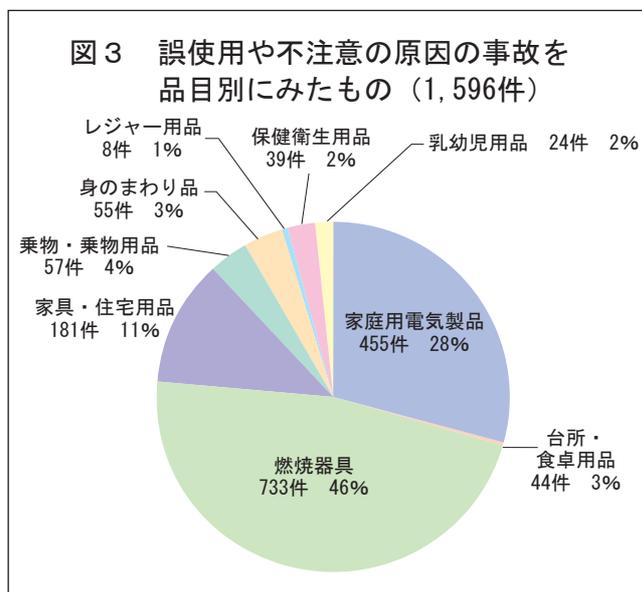
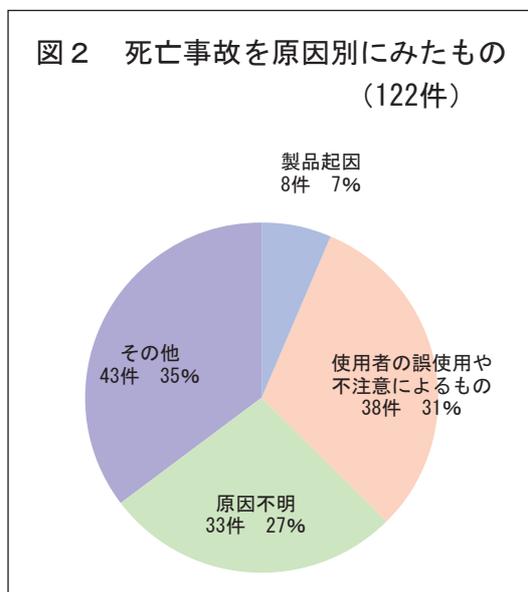


「製品に起因しない事故」とは？

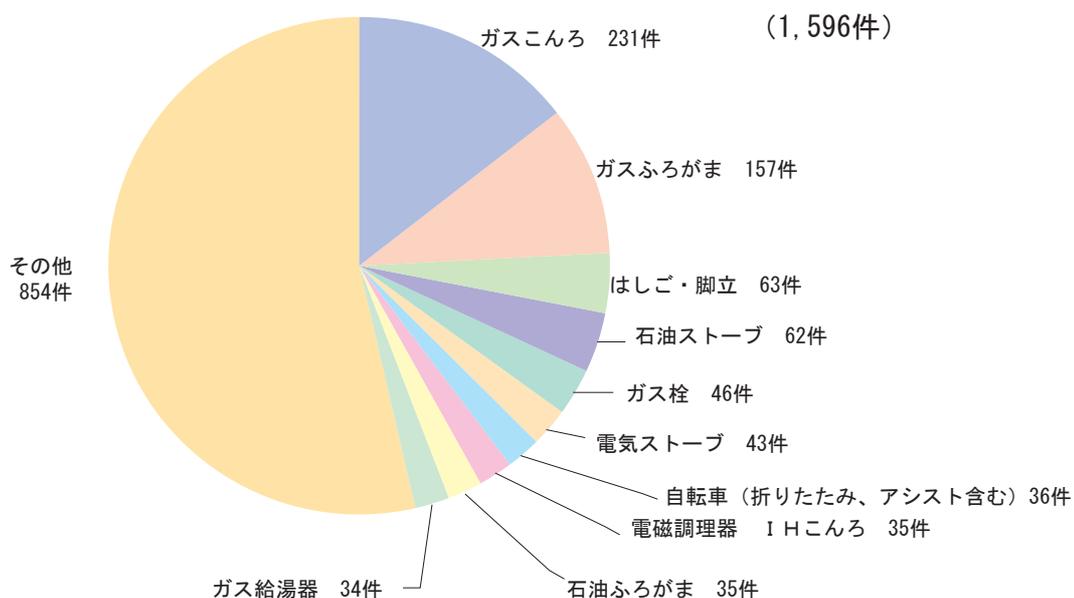
「製品に起因しない事故」のうち、使用者の「誤使用や不注意」が原因で起こった事故は1,596件で、64%もありました。

「誤使用や不注意」が原因の事故は、「製品に起因する事故」より被害が大きくなる傾向があります。図2のように「死亡事故」122件中、38件は「誤使用や不注意」が原因の事故です。

また、「誤使用や不注意」が原因の事故は、「燃焼器具」から多く発生しているのが図3からわかります。



平成21年度～平成23年度までで誤使用や不注意が原因の事故が多かった10品目



事故はどこで起こっているの？

製品事故の発生場所を調べてみると、家の中では多くの人が過ごす「リビング」、また“火”や家電製品をたくさん使う「キッチン・ダイニング」などで多くなっています。屋外での「乗物」では大けがなど被害が大きな事故が多く起こっており、リスクが高いと考えられます。

表 生活場面別製品事故における人的被害の発生件数と人的被害の発生割合

生活場面	事故情報件数	死亡	重傷	軽傷	合計	人的被害・発生割合
キッチン・ダイニング	2,042	13	53	330	396	19.4%
浴室・洗面所・トイレ	1,250	2	27	200	229	18.3%
リビング	5,189	46	92	526	664	12.8%
寝室	264	8	32	89	129	48.9%
玄関・廊下・屋根裏等	152	0	19	53	72	47.4%
ベランダ・物置・庭等	516	6	39	75	120	23.3%
乗物	642	23	124	315	462	72.0%
レジャー	150	0	27	87	114	76.0%
その他	282	21	37	66	124	44.0%
不明	550	3	45	190	238	43.3%
総計	11,037	122	495	1,931	2,548	23.1%

その他は、「店舗」「事務所」「学校」等のほか、「靴」「スプレー缶」など身のまわり品にかかわるもの等。

生活場面別の事故事例

【キッチン・ダイニング編】

ガスコンロ 天ぷら油から出火

ガスコンロの天ぷら油から出火し、住宅を半焼して1人がけがをした。
(2012年5月 秋田県)

なぜ？

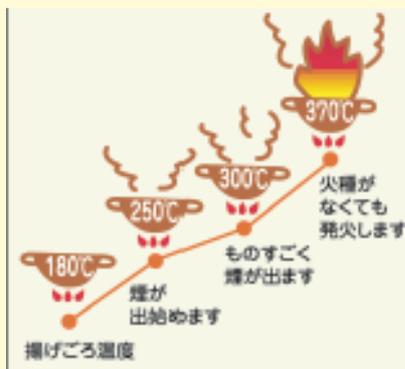
ガスコンロで天ぷら調理中にその場を離れたため、なべの油が過熱して発火したものです。また、安全装置（調理油過熱防止装置）がついていない側を使用していました。



チェック!

天ぷら油は、強火で加熱後約5～10分で自然発火する温度（370℃以上）に達します。火をつけたら、絶対にその場を離れないでください。離れる場合は、必ず火を消してください。

温度



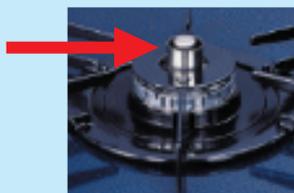
時間

天ぷら油は油温が370℃以上になると火種がなくても発火します。

安全装置 って？

天ぷら油の自動消火機能

安全装置を知っていますか？これは、「調理油過熱防止装置」といって、なべ底の温度を測って、約250℃になると自動的に消火します。



魚焼きグリル 清掃不足で『油汚れ』から出火

ガスこんろの天板とグリル排気口付近が焼けた。

(2012年1月 三重県)

なぜ？

清掃不足でグリル庫内に残っていた油脂に、消し忘れたグリルの火が燃え移って出火したものです。



チェック!

グリル内は、魚の脂などの汚れが残らないように日ごろから手入れをしましょう。

グリル石に付着した汚れに着火することもあります。

グリル内部は見えにくいので、こんろのスイッチと間違えて点火しないでください。

ガスこんろ 近くのぞうきんが発火し、スプレー缶も破裂

ガスこんろの近くに置いていたぞうきんが発火し、スプレー缶も破裂した。

(2011年10月 山形県)

なぜ？

ぞうきんとスプレー缶を近くに置いた状態でガスこんろを使用していたため、ぞうきんが発火するとともに、スプレー缶が過熱されて破裂して火災に至ったものです。

チェック!

ガスこんろ付近に、段ボール、ゴム手袋、新聞紙、ビニールシートなどの可燃物やスプレー缶、カセットこんろなどを置かないようにしてください。



ガスコンロ 衣服に着火

ガスコンロとその周辺が焼け、1人が死亡する火災が発生した。

(2011年1月 千葉県)

なぜ？

調理中、ガスコンロの火に近づき過ぎたため、衣服に火が燃え移ったものです。



チェック!

火や熱源を持つコンロなどに近づき過ぎないでください。衣服、エプロンなどに火や熱源が触れて燃え移ったという事故が多く発生しています。

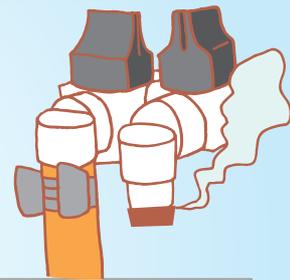
ガス栓 漏れたガスに引火

ガスコンロを点火したら爆発し、窓ガラスが割れてシンク周辺が損傷して1人が頭にやけどを負った。

(2012年2月 神奈川県)

なぜ？

使っていない側のガス栓を誤って開いたため、装着していたキャップの隙間からヒューズが作動しない程度のガスが漏れて周辺に溜まり、点火の際にガスに引火したものです。



チェック!

ガス機器が接続されていないガス栓を開かないように注意してください。使用していない側には専用のガス栓キャップを取り付けるか、誤開放を防止する「閉栓カバー」を装着しましょう。

ガス栓にガスホースを接続するときは、接続部にゴミなどが付着していないか確認してください。ガス漏れの原因になります。

ガス栓に合ったガスホース（ガスコード）を必ず使用してください。

電磁調理器（IH調理器） 火を使わないのに発火

電磁調理器で揚げ物を調理中、その場を離れていたら、なべの油から発火して周辺の壁などが焦げた。

（2011年7月 兵庫県）

なぜ？

揚げ物調理中、その場を離れていました。また、取扱説明書で禁止事項としている「底が反ったなべ」を使用して「少ない油量」で調理していました。

チェック！

火を使わない電磁調理器でも「天ぷら油火災」が起こっています。揚げ物をするときは油の量に注意し、底が平らななべを使いましょう。油の量が少ない場合や、なべ底に反りがあると温度センサーが正確に働きません。

天ぷら油で調理中は、絶対にそばを離れないでください。離れるときは電源スイッチを必ず切りましょう。取扱説明書に従って付属のなべや揚げ物キーを使用しましょう。



温度センサーって？

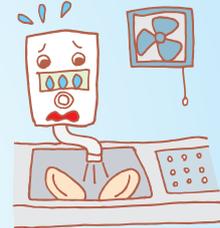
電磁調理器には温度センサーがあり、なべ底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。少量の油で調理すると油の温度が急激に上がって温度センサーの感知が遅れることがあり、また、なべ底が平らなものを使わないと温度センサーがなべ底の温度を正確に測ることができません。

小型ガス湯沸器 換気扇を回さず一酸化炭素中毒

換気扇を回さずに小型ガス湯沸器を使用していたところ、一酸化炭素中毒になって病院に搬送された。（2009年3月 兵庫県）

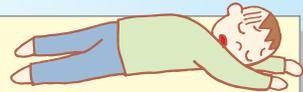
なぜ？

給気口にほこりがたまっていました。また、換気扇を使用せずに、点火操作を繰り返したため、一酸化炭素中毒に至ったものです。



チェック!

開放式の湯沸器は、室内の空気を使って燃焼し、汚れた空気を室内に排出します。ガスを燃やすためにはたくさんの新鮮な空気が必要です。給気口にほこりがたまっていたり、換気をせずに使い続けると、新鮮な空気が不足し、不完全燃焼を起こします。小型ガス湯沸器を使用する時は、必ず換気扇を回す、窓を開けるなど換気をしましょう。



不完全燃焼の チェック ポイント

- ◆使用中にたびたび火が消える。
- ◆炎の色が赤みをおびて、輪郭がぼやけている。
- ◆小型ガス湯沸器の上部（熱交換器）に汚れや目詰まりがある。
- ◆小型ガス湯沸器が不完全燃焼によるススの付着で黒く変色している。

一酸化炭素 って？

- 無色、無臭の気体です。
- ◆血液中のヘモグロビンと結びつきやすく、血液中の酸素運搬が阻害されます。
 - ◆軽度の中毒では、頭痛、吐き気、嘔吐、体調不良などの症状が起こり、風邪の症状と間違えることがあります。
 - ◆中度から重度では、錯乱、意識消失、胸痛、息切れ、昏睡などの症状が起こり、自力で動くことができなくなり、しばしば死に至ることがあります。

一酸化炭素 中毒事故の例

- ・換気扇を使用せずにガス湯沸器を使用した。
- ・閉め切った室内で石油ファンヒーターを使用した。
- ・ガストーブの空気取入口にほこりが詰まっていた。
- ・石油温風暖房機の排気パイプのつなぎ目がずれていた。
- ・密閉したテント内で七輪を使い、練炭を燃やした。
- ・煙突が外れていた。煙突・排気口に鳥が巣を作った。

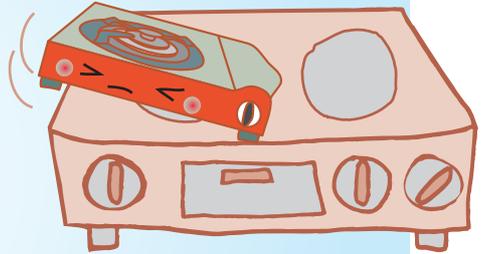
カセットこんろ カセットボンベが爆発

ガスこんろの上に置いたカセットこんろを点火しようとしたところ、カセットボンベが爆発して2人がやけどを負った。

(2011年7月 北海道)

なぜ？

ガスこんろの上にカセットボンベを装着したカセットこんろを置いたまま、ガスこんろのグリルを使用していました。そのため、ガスこんろの熱がカセットこんろに伝わり、カセットボンベの内圧が上昇して破裂したものです。



チェック!

ガスこんろやカセットボンベは、ガスこんろや電磁調理器などの熱源の近くには絶対に置かないでください。

カセットこんろを並べたり、カセットこんろを覆うような大きななべなどは使用しないでください。また、カセットボンベは、カセットこんろに適合したものを使用してください。

カセットボンベ ガス抜き中に爆発

住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。

(2008年1月 新潟県)

なぜ？

台所でカセットこんろ用カセットボンベ10数本のガス抜きを行った際、滞留したガスに引火して爆発し、火災に至ったものです。



チェック!

カセットボンベや可燃性のスプレー缶は中身のガスを使い切ってから捨ててください。カセットボンベを振ってみてシャカシャカと音がしたら、ガスが残っています。火が消えるまで使ってから捨てましょう。ガス抜きは屋外で行ってください。

廃棄は、各自治体の処理方法に従ってください。

こんろ汚れ防止マット

天ぷら調理に使用して火災

市販の汚れ防止マットを敷いた電磁調理器（IH調理器）で天ぷら油を加熱中、その場を離れていたら、鍋から出火する火災が発生した。
(2011年5月 岐阜県)

なぜ？

汚れ防止マットの注意書きには、天ぷら調理時に使用しないよう書かれていました。汚れ防止マットの使用により、温度センサーがなべ底の温度を正しく検知できなくて油温が上昇し、発火したものです。



汚れ防止マット

チェック!

汚れ防止マットの使用により、電磁調理器（IH調理器）の温度センサーが正確に働かない場合があります。
十分に注意しましょう。

圧力なべ

調理中になべが飛んで落下

圧力なべで豆を煮ていたたら、なべが隣の五徳に飛び移り、その弾みで床に落下した。なべのふたから蒸気と煮汁が出て周囲に飛び散った。
(2009年3月 広島県)

なぜ？

許容量を超える大豆を調理したため、蒸気の出る穴が大豆の皮でふさがれてしまいました。そのため逃げ場のなくなった圧力がパッキンから一気に排出され、その反動で鍋が飛んだものです。



チェック!

豆など調理中に容量が増えるものは、なべの深さの3分の1以上入れないでください。

カレーやシチューのルーなどろみのあるものは加圧調理できません。ルーを入れた後は、ふたを外して使いましょう。

点火前になべのふたが正しく閉まっていることを確認してください。

電子レンジ 飲み物が突然沸騰してやけど

電子レンジで加熱したマグカップに入れた豆乳を取り出したところ、突然噴き出して顔にやけどを負った。

(2011年2月 三重県)

なぜ？

飲み物用ではなく自動用の温めキーで加熱したため、過熱状態となり、飲もうとした際に突沸現象を起こしたものです。



チェック!

飲み物（水・牛乳・酒・コーヒーなど）やとろみのあるもの（カレー、シチューなど）、油脂分の多い物（生クリーム、バターなど）は、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。

少量の食品は自動ではなく、手動でようすをみながら加熱してください。飲み物は加熱前にスプーンなどでかき混ぜて突沸が発生しないようにし、加熱し過ぎた場合は、しばらく冷ましてから取り出してください。

また、食品の過熱は発煙・発火の原因になりますので注意してください。

電子レンジ 『汚れ』で発火

電子レンジの庫内から発火し、庫内の一部が溶けた。

(2012年2月 大阪府)

なぜ？

庫内に食べ物などの汚れが付着していたため、汚れに電波が集中して炭化し、発火したものです。

チェック!



庫内やドアに汚れが付着したままで使用しないでください。発煙や火花の原因になりますので、こまめに清掃してください。

温まらない時や、機器に不具合があれば使用を中止して、販売店等に連絡してください。

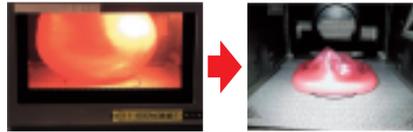
電子レンジ加熱式ゆたんぽ

加熱し過ぎて破裂

電子レンジ加熱式ゆたんぽを加熱していたら、ゆたんぽが膨らんできたので、あわてて扉を開けたら破裂し、内容物が飛び散ってやけどを負った。
(2009年3月 熊本県)

なぜ？

規定されている時間を超えて加熱したため、袋の内圧が高まって破裂し、内容物が飛散したものです。



過熱されて膨張したゆたんぽ（左）と、破裂して高温の内容物が飛び散った後のゆたんぽ（右）。

チェック!

規定されている電子レンジ出力及び加熱時間を必ず守ってください。

袋が膨張、あるいは内容物が漏れ出した場合は、電子レンジのスイッチを切り、十分に時間をおいて冷却したことを確認してから扉を開けてください。



食器洗い乾燥機

ヒーター部から発煙

食器洗い乾燥機から発煙し、焦げ臭いにおいがした。

(2010年4月 東京都)

なぜ？

食器についていた食品の残りがヒーターカバーに付着し、乾燥時の熱で発煙したものです。



チェック!

ひどい油汚れや残さいは取り除いてから使用してください。

箸やプラスチックのふたなど軽くて小さい食器類は、取扱説明書の指示に従って小物用ポケットに入れて洗うようにしましょう。

大皿やさい箸の無理な使用はやめて、製品の収容能力に合わせて使いましょう。

電気こんろ 荷物が触れて点火

電気こんろとその周辺を焼く火災が発生した。

(2012年7月 岡山県)

なぜ？

気がつかないうちに体か荷物などが電気こんろのつまみに触れてスイッチが入ってしまい、こんろ上に置いていたボックスティッシュなどを焼いて火災に至ったものです。

この電気こんろはリコールされている製品でした。



チェック!

ワンルームマンション等に設置されている小形ユニットキッチン用電気こんろのスイッチが原因で事故が起きています。つまみ部分にカバーがついていないため、体や荷物があたって気がつかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。つまみ部分が露出して、カバーのない小形ユニットキッチン用電気こんろは、メーカーに連絡して無償改修を受けてください。

こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。誤って点火、または火を消し忘れたなどの理由で、こんろ上の可燃物が加熱されて火災に至った事故は多くあります。

リコール製品の事故

- ・お持ちの製品がリコール製品の場合、現在は使用できている、使っているうちに不具合が生じることがあります。リコール該当製品は、事業者にも必ず連絡してください。
- ・リコールを行っていた事業者が倒産する場合があります。自ら事故防止を図るために、リコール情報を入手してください。

リコール製品情報を公開しています！

リコール製品から多くの事故が発生しています。

NITEのホームページでは、リコール情報の検索のほか、

<http://www.jiko.nite.go.jp/php/jiko/index.html>

製品ごとのリコール情報をまとめたリーフレットや最新のリコール情報を見ることができます。お持ちの製品を確認してください。



【浴室・洗面所・トイレ編】

ヘアドライヤー コードから火花

ヘアドライヤーから異音がして火花が散り、腕にやけどを負った。

(2012年3月 東京都)

なぜ？

電源コードを本体に巻き付けるなどコード根元に過度な力がかかったため、断線して火花が出たものです。



チェック!

収納時、本体にコードを巻き付けしないでください。コードは必ず伸ばして使いましょう。

ヘアドライヤーは消費電力(W)が大きく、コードに無理がかかった状態で使用を続けると、コードが断線して危険です。

温水洗浄便座 コードが発火

温水洗浄便座の一部が焼けた。

(2012年3月 福岡県)

なぜ？

便座コードが長期間の使用で劣化するとともに、ふたの開閉時の曲げなどで、傷がついていました。その部分に尿や洗剤等がかかってトラッキング現象(35ページ)が発生し、発火したものです。



チェック!

便座コードに無理な力をかけないでください。コードにキズがついた場合、また便座にひび割れがある、本体から水漏れがする、便座が温かくなならないなどの症状があれば、コンセントから電源プラグを抜いて使用を中止してください。

電源部分に水や洗剤等がかからないように注意してください。

洗濯機 洗濯物が指にからまってけが

洗濯物を取り出そうとしたら、洗濯物に指が巻き込まれてけがをした。
(2010年8月 長野県)

なぜ？

脱水槽が回転中にふたを開けて手を入れたため、回っていた洗濯物が指に絡みついたものです。



チェック!

洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないでください。古くなった製品でブレーキが劣化し、回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。

一般社団法人日本電機工業会では、「ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は故障のおそれがあります。すみやかにご購入の販売店にご相談ください」と呼びかけています。機器の異常に気付いたら使用を中止し、点検を受けてください。

洗濯機 運転中に本体が破損

電気洗濯機で防水性の玄関マットを脱水中、大きな音がして本体が破損し、壁が壊れた。
(2010年2月 大阪府)

なぜ？

防水性の生地は脱水時に多量の水を抱え込んだ状態で高速回転し、その水が流れ出した際に回転のバランスが崩れて洗濯機の本体が大きく動いたり、倒れたりします。



チェック!

取扱説明書及び本体表示には「防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない」と明記されています。洗濯機の構造では、この種の事故を防止することはできません。

寝袋、釣り用防寒具、自転車カバーなど防水性のあるものは洗濯機で脱水しないでください。

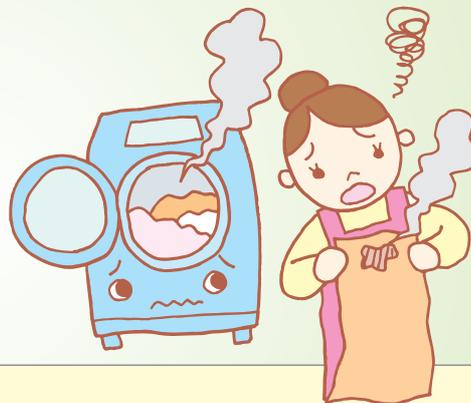
乾燥機付き洗濯機

洗濯物が自然発火

乾燥機付き洗濯機で乾燥運転中、白煙が出て異臭がし、洗濯物が焼けた。
(2010年3月 広島県)

なぜ？

油が付着した衣類などを乾燥させたために油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火に至ったものです。



チェック!

アロマオイル、食用油、機械油、ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後でも乾燥機を使用しないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。

石油ふろがま

空だきで出火

空だき防止装置のついていない石油ふろがまのスイッチを入れたところ、火災が発生した。
(2011年12月 北海道)

なぜ？

浴槽の水を確認しなかったため空だきになって、循環パイプなどが発火したものです。



チェック!

浴槽に水が入っているか必ず確認してから点火してください。空だき防止装置が付いていない古い機種を使用している場合は、特に注意が必要です。

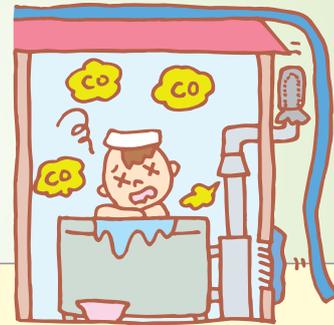
ガスふろがま 塗装工事中に一酸化炭素中毒

3人が一酸化炭素中毒で病院に運ばれた。

(2009年6月 東京都)

なぜ？

建物外壁の塗装工事中で、換気口と給気口が養生シートで覆われていました。そのため、不完全燃焼が起こり、一酸化炭素中毒に至ったものです。



チェック!

建物外壁の塗装工事中は、ガス機器の給排気筒（煙突）、換気扇などの給排気設備がふさがれていないことを確認してからガス機器を使用してください。

一酸化炭素中毒になることがあります。

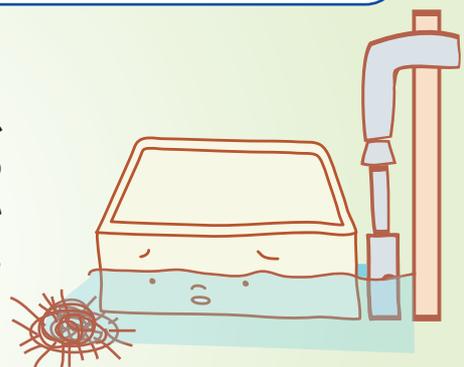
ガスふろがま ふろがまが水につかって異常着火

使用中のガスふろがまから異音が生じ、機器の一部が変形した。

(2010年5月 愛知県)

なぜ？

ふろ場の排水口が詰まっていたため、ふろがまが水につかっていました。そのため火がつきにくく、点火操作を繰り返していたら、周辺にたまったガスに異常着火したものです。



チェック!

ふろ場の排水口が詰まらないようこまめに清掃してください。

また、点火しないときや途中で火が消えたときは、しばらく時間を空けてから再点火してください。

【リビング・寝室編】

石油ストーブ タンクから漏れた灯油に着火

火災が発生し、1人が死亡して2人がやけどを負った。

(2010年1月 富山県)

なぜ？

石油ストーブの給油時に、カートリッジタンクのふたの締め方が不十分だったため、漏れた灯油が燃焼部にかかって着火したものです。



チェック!

カートリッジタンクのふたは確実に締まったかどうか確認してください。また、給油は必ず火を消してから行ってください。消火直後でも発火のおそれがあるため、給油時は注意してください。

石油ストーブ ガソリンを灯油と間違えて火災

石油ストーブから異音とともに出火して全焼し、1人が死亡、1人が負傷した。

(2010年4月 兵庫県)

なぜ？

ガソリンを灯油と間違えて石油ストーブに給油したため、異常燃焼をおこし火災に至ったものです。



チェック!

石油燃焼機器にガソリンを灯油と間違えて給油すると、異常燃焼を起こして火災に至るおそれがあります。

保管の際は、ガソリンは専用金属タンクに入れ、絶対に間違わないように注意しましょう。

電気ストーブ 布団がヒーターに触れて発火

電気ストーブをつけて寝ていたら、布団が焦げて背中にやけどを負った。
(2012年3月 神奈川県)

なぜ？

電気ストーブをつけたまま寝たため、布団がヒーターに接触し発火したものです。



チェック!

寝るときは、電気ストーブや石油ストーブの電源スイッチを必ず切りましょう。寝具から離して置いていても、寝返りをうった時に接触して火災になった事例もあります。
近くに衣類等を置いたり、洗濯物を乾かしたりしないでください。

電気カーペット 折り畳んでいた部分から発火

使用中の電気カーペットから異臭がして、発火した。
(2012年4月 北海道)

なぜ？

長期間使用している間に固くなったヒーター線が、収納時の折り畳みなどで断線して火花が出たものです。



折り畳んでいた部分から出火（NITEの再現実験）。

チェック!

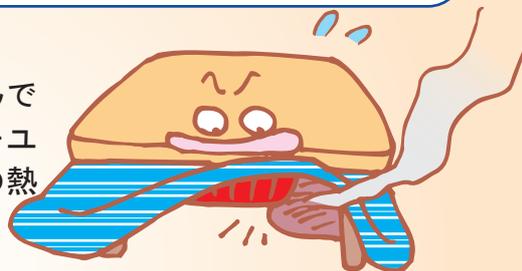
カーペットは、折り跡がつかないように保管し、しわのない状態で使用してください。
また、重い物を乗せたり、強く曲げたりして発熱体を傷めないでください。

電気こたつ こたつ布団が焦げた

ヒーターカバーとこたつ布団が焦げ、電気こたつの外枠が変形した。
(2011年2月 奈良県)

なぜ？

こたつ布団をこたつの中に押し込んで使用していたため、布団がヒーターユニットに触れて焦げたものです。その熱風でこたつの外枠が変形しました。



チェック!

こたつ布団や座いすなどがこたつ内の熱源に触れないよう気をつけましょう。また、こたつの中で衣類を乾かして火災になった事例もあります。こたつの中に衣類等を入れしないでください。

他の暖房器具の温風を直接ダクトでこたつに引き込んで使うことにより、温風でこたつの脚が変形し、火災ややけどに至ることがあります。十分に注意してください。

水槽 ヒーターが過熱し火災

水槽用ヒーター付近から出火し、住宅が焼けた。
(2010年12月 岐阜県)

なぜ？

ヒーターを正しく設置していなかったために水面から出てしまい、異常発熱して発火したものです。



チェック!

水の少ないところや少ない状態で、水槽用ヒーターや水槽用フィルター（ヒーターを内蔵したもの）を使用しないでください。また、トラッキング現象（35ページ）による事故も発生していますので、テーブルタップなどは水のかからない場所に設置してください。

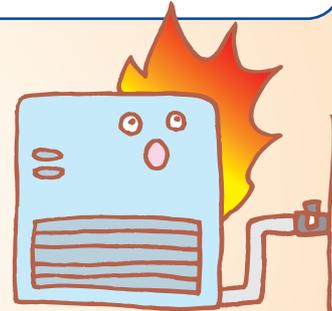
ガスファンヒーター

誤ったガスホース接続で出火

ガスファンヒーターの電源スイッチを入れたら、漏れていたガスに引火し、機器が焼けた。
(2010年11月 埼玉県)

なぜ？

ガスファンヒーターのガス接続口に専用ガスホース（ガスコード）を使用せずに、ガス用ゴム管を接続したためにガスが漏れ、ガスファンヒーターの火が引火したものです。



チェック!

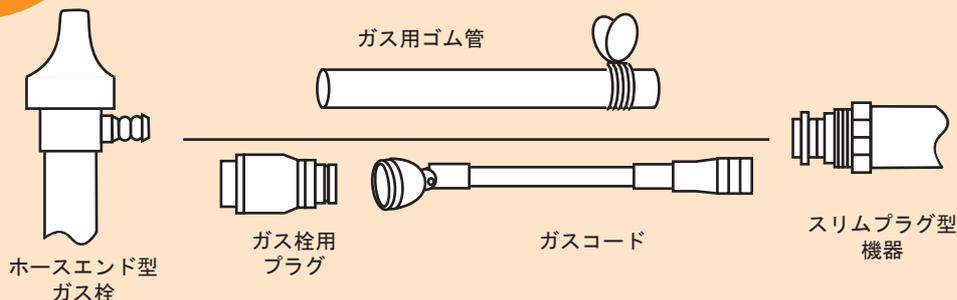
ガスファンヒーターやガスストーブは、接続口に合ったガスホース（ガスコード）を使用してください。直接、ゴム管などを接続するとガスが漏れて火災に至るおそれがあります。

事故防止のポイント

- ◆接続具は利用者が用意するものです。ガス栓とガス機器の接続は適正な接続具を使用してください。
- ◆使用していないガス栓は、専用のガス栓キャップをかぶせてください。専用品以外で代用すると、ヒューズが働かずに、微量のガスが放出することがあり危険です。
- ◆ガス用ゴム管を接続する際は、赤い線まで差し込んで、必ずゴム管止めで抜け止めをしてください。
- ◆ソケットに、ゴミなどのかみこみがないことを確認してください。
- ◆ひび割れて固くなってきたガス用ゴム管は新しいものに取り替えてください。

事故が多発!

ホースエンド型ガス栓とファンヒーターや炊飯器をつなぐ接続具で事故が多発しています。
接続口に合ったガスコードを使用してください。
ガス用ゴム管は必ずゴム管止めをつけてください。



石油ファンヒーター スプレー缶が破裂してやけど

石油ファンヒーターを使用中、スプレー缶が破裂して引火し、消火の際にやけどを負った。
(2011年1月 大阪府)

なぜ？

石油ファンヒーターの近くに置いていたスプレー缶（殺虫剤）が過熱されて破裂し、漏れた可燃性ガスに引火したものです。



チェック！

スプレー缶を暖房機などの温風があたるところに放置すると、熱でスプレー缶の内圧が上がって破裂するおそれがあります。

シュレッダー スプレー缶使用で発火

シュレッダーを使用したら紙投入口から炎が出て、顔にやけどを負った。
(2012年5月 香川県)

なぜ？

紙詰まりを解消するために、使用前にスプレー式のアダスターを噴射していました。スプレー缶に含まれている可燃性ガスがシュレッダー内部に滞留し、モーターの火花が引火したものです。

チェック！

潤滑スプレー等をシュレッダーの内部へ向けて噴射しないでください。可燃性のスプレーを使用すると機器内部にガスが残留し、引火して爆発するおそれがあります。



スプレー缶って？

スプレー缶には、目的成分（例えば、殺虫剤では殺虫成分）とそれを噴出させるための噴射剤などが入っています。噴射剤に可燃性の高圧ガスが使用されることが多く、静電気あるいは火気の近くや高温の場所で使用すると引火・爆発する可能性がありますので注意しましょう。

ゆたんぽ 就寝中に低温やけど

ゆたんぽにタオルを巻いて使用していたら、低温やけどを負った。

(2012年3月 大阪府)

なぜ？

就寝中に長時間接触してしまったため、低温やけどを負ったものです。

チェック！

布団が温まったらゆたんぽを布団から出しましょう。ゆたんぽは体に直接触れないようにしましょう。



低温やけどって？

温かいと感じる程度の温度でも、長時間にわたって同じところの皮膚に触れていると、皮膚温度が上がり、皮下の細胞組織などが壊死するために「低温やけど」になります。

※44℃では3～4時間、46℃では30分～1時間、50℃では2～3分で「低温やけど」になるといわれています。

※参考文献：山田幸生「低温やけどについて」製品と安全第72号、製品安全協会

低温やけどの特徴

「やけど」は皮膚の表層のみでおこります。「低温やけど」は皮膚の変化が少なく痛みも弱いですが、実際は皮膚の深い部分にやけどをおこして皮下組織が壊れ、植皮手術が必要になることがあります。

低温やけどを防ぐために

「低温やけど」は、ゆたんぽや電気あんか、使い捨て式のカイロ、電気こたつなどの暖房器具のほか、携帯電話機やスマートフォン、パソコンなどでもなります。同じ部位を長時間温めないでください。また、違和感や熱いと感じたら直ちに使用を中止してください。

ゆたんぽや電気あんかは、厚手のタオルや専用のカバーなどで包んでも「低温やけど」になります。就寝前にゆたんぽを布団の中に入れて、温まったら布団から出し、電気あんかはスイッチを切ってください。

使い捨て式のカイロや靴・靴下用カイロは、目的の部位以外では使用しないでください。また、靴・靴下用カイロは開封後、放置すると温度が高くなるので注意してください。

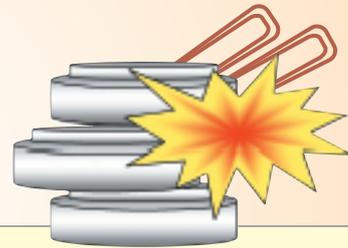
ボタン電池 保管中に破裂

使用済みのボタン電池を灰皿に入れていたら、破裂した。

(2011年10月 富山県)

なぜ？

ボタン電池を金属製クリップの入っている灰皿に入れたため、電極間でショートして内圧が上がり、破裂したものです。



チェック!

包装から取り出した後に保存する際は、ショートを防止するために、それぞれの電池のすべての電極にセロハンテープやビニールフィルムなどを巻き付けるなどして、絶縁しましょう。

硬貨やクリップなど電気を通す金属類に接触させたり、水に濡らさないでください。

なお、使用済みボタン電池を廃棄する際は、絶縁をした上で、所定の方法（店頭回収ボックス等）に従ってください。

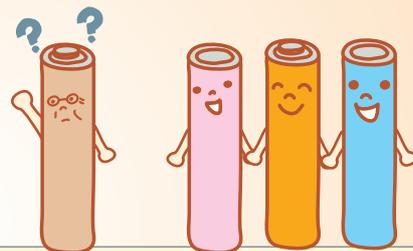
乾電池 ガス給湯器が異常着火

使用中のガス給湯器から異音が生じて排気口から出火し、換気扇のフィルターが焼けた。

(2011年5月 大阪府)

なぜ？

古い乾電池をガス給湯器に使用していたため、点火不良が発生し異常着火したものです。



チェック!

乾電池の使用推奨期限を守ってください。

電池を交換する際は、＋を確認して正しく装着してください。電解液には強アルカリ液が使用されているので、直接触れると化学やけどを負う可能性があります。

アルカリ乾電池は新しいものと古いものを混ぜて使用すると、古い乾電池が過放電状態となって内部のガス発生に伴い内圧が上昇し、安全弁が作動して液漏れが起こります。

脚立 転落して打撲

脚立で作業中、転落して打撲を負った。

(2012年1月 茨城県)

なぜ？

脚立にまたがっていたため安定が悪くなり、バランスをくずして転落したものです。

チェック！

脚立にまたがらないでください。また、取扱説明書で禁じている天板や踏みざんには絶対に乗らないでください。取扱説明書に従って正しく使用してください。



介護ベッド 手すりに首をはさんで死亡

介護ベッドの手すりに首が入り込んだ状態で発見され、病院に搬送したが死亡した。

(2011年6月 三重県)

なぜ？

介護ベッドに設置されていた2本の手すりの間に首が入り込んだものです。

安全対策のすき間を埋める部品を装着していませんでした。

チェック！

頭や首、手足などがサイドレールや手すりのすき間に挟まれることがありますので、サイドレールカバーやすき間をふさぐ部品を装着してください。立ち上がりなどを補助する介護ベッド用手すりはしっかり固定してください。転倒のおそれがあります。

安全対策が強化されたJIS対応の手すりをつけることも事故を防止する方法のひとつです。



扉（折れ戸） 指をはさんで骨折

幼児が扉（折れ戸）に指をはさんで骨折した。

（2011年3月 和歌山県）

なぜ？

開いた折れ戸のすき間に指を置いていたため、閉める際に指をはさんだものです。



チェック！

折れ戸（クローゼット用など）や引き違い窓など、幼児が指をはさむおそれがあるものには、鍵をかけるなど日ごろから注意してください。

また、折れ戸（クローゼット用など）のすき間をふさぐ部品を活用するのも事故防止に有効です。

簡易ガスライター 棚の中で点火

棚に入れていた簡易ガスライターが点火し、棚板が焦げた。

（2010年2月 埼玉県）

なぜ？

簡易ガスライターを多数の雑貨と一緒に棚の中で収納していました。そのため、棚のガラス戸の開閉により、雑貨と重なりあって着火レバーに外から力がかかり点火したものです。



参考：NITEの再現実験

チェック！

簡易ガスライターは、引き出し等の中でも思わぬ力がかかり火が付くことがあります。

直射日光の当たる場所や高温になる場所に放置すると破裂するおそれがあります。また、子どもの手の届くところには置かないなど、保管場所には気をつけてください。

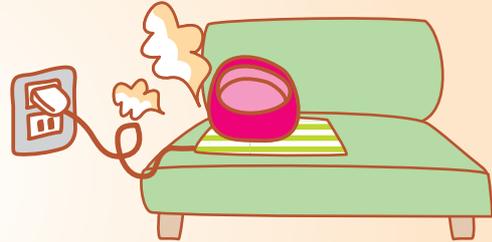
ミニマット 使用中に焦げ

使用中のミニマット（電気マット）の一部が焦げた。

（2010年12月 京都府）

なぜ？

長時間、ミニマットの上に布のクッション製のペット用バスケットを置いていたため、局部的に過熱して焦げたものです。



チェック！

クッションなどの保温性のよいものを電気マットの上に置いたり、座布団やソファの上で使用したりしないでください。また、就寝時には使用しないでください。蓄熱あるいはヒーター線が切れて異常発熱することがあります。

LEDランプ スイッチを入れたら発煙

LEDランプのスイッチを入れたところ、発煙した。

（2010年10月 埼玉県）

なぜ？

取り付けの際、外さなければならない安定器をつけたまま使用したため、回路に過電流が流れて発熱し、破損したものです。



チェック！

誤った製品を取り付けたり、取り付け方法を間違えて使用すると思わぬ事故につながるおそれがあります。特に蛍光灯器具のランプをLEDランプに交換する場合、既存の器具に適合するものかを確認してください。

なお、取扱説明書等でも指定の器具について、注意喚起がされていないものもあるので注意しましょう。

ペットによる事故

噛んだ携帯電話機から出火

充電中の携帯電話機とその周辺が焼ける火災が発生した。

(2010年7月 奈良県)

なぜ？

犬が携帯電話機を噛んだため、電池パック内部の電極がショートして異常発熱し、破裂したものです。これまでも2度、噛んだことが原因で修理をしていました。

尿でトラッキング現象

プリンターの電源ケーブル差し込み口付近から発火し、周辺の壁が焦げた。

(2012年1月 熊本県)

なぜ？

プリンターの内部に猫の尿が浸入したため、トラッキング現象(35ページ参照)が発生し、発火したものです。

遊んでいるうちにスイッチON

電磁調理器と周辺に置いていたのれんやふきんなどが焦げた。

(2009年10月 滋賀県)

なぜ？

電磁調理器の上に置いていた金属製のはかりでペットが遊んでいるうちにスイッチが入り、金属が高温になって周囲にあった可燃物に火が付いたものです。

チェック!



ペットによる思わぬ事故です。飼い主の目の届かないところで電気製品に尿をかけたり、コード類を噛んだり、電気ストーブに飛び乗って電源が入り事故になったケースもあります。

外出時は、出火の可能性のある電気製品にペットが近づけないようにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電気ストーブのようにチャイルドロックがあるものは設定するなど注意してください。

【屋外・レジャー編】

電動アシスト自転車 操作に不慣れで転倒

上り坂の途中で自転車を再発進する際、後ろへ下がったために転倒し、打撲を負った。
(2010年7月 神奈川県)

なぜ？

事故は自転車購入直後の練習中に発生しました。坂が急だったため、自転車が後退した際、ブレーキなどの操作等が遅れて事故に至ったものです。



チェック!

自転車の事故は購入後1年以内に多く発生しています。操作に慣れないうちは慎重に運転をしてください。

また、電動アシスト自転車は、ペダルを強く踏んだ際、モーターがそれに応じて強いアシスト力を出すために急発進するなど操作は一般の自転車と異なります。発進の際は必ずサドルに乗ってから、ゆっくりとペダルを踏んでください。

自転車 車輪に異物が巻き込まれて転倒

自転車で走行中、突然前輪がロックしたために投げ出され、頭部を強打した。
(2010年7月 神奈川県)

なぜ？

走行中、前ホークと車輪の間に異物が巻き込まれ、前輪が急にロックしたものです。

チェック!

自転車のハンドルに荷物や傘をかけないでください。

フレームの亀裂やペダルのガタつき、あるいはギヤの錆びやチェーンの伸び、ブレーキの調整不足など点検の不備による事故も起こっています。乗車前には点検を行ってください。

購入後1～2カ月のうちに販売店で初期点検を受けましょう。



自転車用幼児座席

かかとにけが

自転車で走行中、幼児座席の足乗せ部分が脱落し、子どもの足が車輪に巻き込まれてけがをした。(2012年5月 兵庫県)

なぜ？

足乗せ部を本体にとめるフックが浮いた状態で、転倒などの衝撃で取付板が変形していました。そこによって負荷がかかり、破損したものです。



チェック!

乗物は、乗車時に必ず点検をしましょう。
幼児座席の取り付けは正確に行ってください。不安な場合は、販売店で取り付けてもらいましょう。

ハンドル形電動車いす

操作ミスで死亡

ハンドル形電動車いすで砂利道を走行中、斜面に転落して死亡した。(2011年6月 島根県)

なぜ？

走行中、操作を誤ったものです。



チェック!

ハンドル形電動車いすの操作ミスによる事故が多く発生しています。使い始めには、十分に練習を行ってから運転してください。坂道や路肩、濡れた路面などには特に注意してください。販売店に相談し、自分の体力や使用目的にあったものを選びましょう。

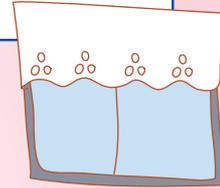
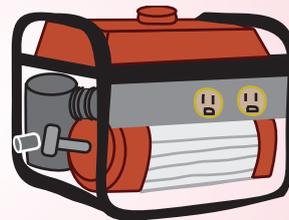
発電機 室内で使用し、一酸化炭素中毒

発電機を使用していた部屋で、2人が倒れており、1人が死亡、1人が一酸化炭素中毒になった。

(2011年3月 宮城県)

なぜ？

窓を閉め切った部屋の中で使用したため、排気ガスがたまって一酸化炭素中毒になったものです。



チェック!

発電機は屋外でも換気の悪いところでは絶対に使用しないでください。また、火気の近くで使用しないでください。取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

ガスカートリッジ直結型ガスコンロ 液ガスが異常燃焼

ガスカートリッジ直結型ガスコンロ使用したところ、異常燃焼する火災が発生した。

(2009年7月 東京都)

なぜ？

ガスカートリッジ直結型ガスコンロを斜めにして使用したため、内部のガスが液体のまま噴出して着火し、大きな炎が上がったものです。



チェック!

ガスカートリッジ直結型ガスコンロは傾けて使用すると、液ガスが噴出して炎が高くなります。平坦な場所に水平に置いてください。窓の近くなど高温になる場所に放置しないでください。

除雪機 巻き込まれて死亡

除雪機に右足の太ももが巻き込まれて死亡した。

(2011年1月 山形県)

なぜ？

点検時にエンジンを停止していなかったため、足を滑らせた際に回転しているローターに巻き込まれたものです。また、非常停止用スイッチを装着していませんでした。



チェック!

安全装置は必ず装着してください。

除雪機に詰まった雪を取り除くときは、必ずエンジンを切ってください。エンジンを切ってもしばらくは惰性で回転するので、完全に止まったことを確認してから、雪かき棒などを使って詰まった雪を取り除いてください。操作の誤りや、子どもが近くにいたため巻き込まれるなどの死亡事故が発生しています。慎重に操作してください。

はしご 不安定な場所に設置して転落

はしご兼用脚立をはしごにして作業中、転落してけがをした

(2012年1月 佐賀県)

なぜ？

不安定な場所に設置したため、作業中にバランスをくずしたものです。

チェック!

はしごは、取扱説明書に従って立てかけ、補助者にはしごを支えてもらってください。

はしごは、軟らかい地面や凍った地面、段差のあるところに設置しないでください。はしごから身を乗り出すことも転落のおそれがあります。はしごは高所へ昇降するためのものです。はしごの上で、作業をしないでください。



【配線器具編】

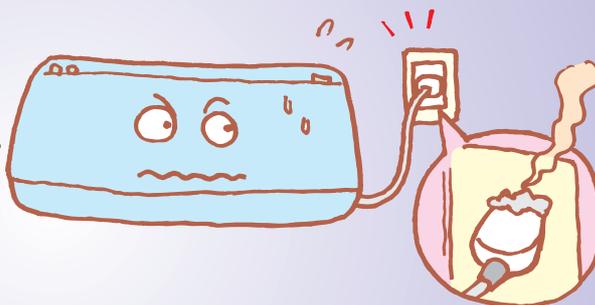
エアコン トラッキング現象

運転していないエアコンの電源プラグを差し込んでいるコンセント部分から発火し、カーテンが焦げた。

(2010年8月 兵庫県)

なぜ？

電源プラグを長期間コンセントに差し込んだままだったため、ほこりや湿気が電源プラグ部分にたまり、トラッキング現象が発生して発火したものです。



チェック！

電源プラグを長期間コンセントに差し込んだままにしていると、トラッキング現象が起こることがあります。コンセントやプラグにほこりがたまらないように、定期的に清掃しましょう。

エアコンなどはシーズンオフなどで使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

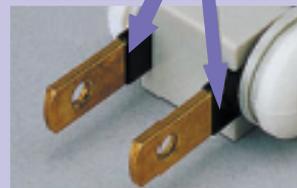
トラッキング現象って？



テーブルタップやコンセントに電源プラグを長期間差し込んだままにしていると、コンセントとプラグの周辺にほこりがたまります。そこに水滴や湿気が加わるとプラグの刃と刃の間に電流が流れて火花放電を繰り返します。そうすると、その部分が炭化し、電気が通るようになるため、発火する現象です。

トラッキング現象を防止するために販売されているプラグとキャップ

絶縁部になっています



空コンセント用のほこり防止キャップ



ノートパソコン コードの根元部分から火花

シャットダウンしたノートパソコンのACアダプターコネクタのコード根元付近から火花が出た。

(2011年12月 群馬県)

なぜ？

コードを曲げたり、引っ張ったりしてしていたため、芯線が断線し、ショートして火花が出たものです。

チェック!

コードを曲げたり、引っ張ったりしないでください。
電源プラグをコンセントから抜く際は、コードを引っ張らずにプラグ部分を持ってください。



許容電流 って？

コードの種類によって、安全に流すことができる最大電流が決められています。これを許容電流といいます。コードに電流を流すと流れる電流に応じて熱が発生します。許容電流を超える電流が流れると、その発熱によってコードの絶縁被覆が溶融し電線がショートすることがあります。また、長期間の使用で熱などにより劣化が進み、絶縁性が悪くなったりします。

コンセントの 限界って？

一般的な家庭用のコンセントやテーブルタップにも使用できる電流の限度があります。また、法律によってコンセントやテーブルタップの表面に使用できる電流の表示が義務づけられています。例えば15Aの表示がある場合には15Aまで使用することができます。定格消費電力が800Wの製品では、約8Aの電流が流れることとなります。

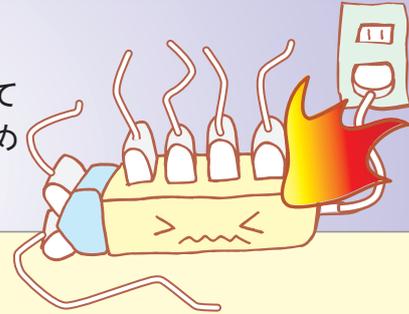
延長コード たこ足配線で発煙

3口延長コードにつなぎ予約運転をセットしていた食器洗い乾燥機が大きな音とともに発煙し、電源プラグが焦げた。

(2010年7月 佐賀県)

なぜ？

ほかの電気製品もたこ足配線で使用しており、延長コードの許容電流を超えたために過熱し、発煙して焼けたものです。



チェック!

延長コードやテーブルタップに表示されている許容電流を守ってください。

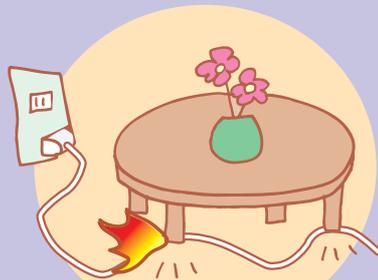
コードリールの延長コードは、巻いた状態とコードをすべて引き出した状態とでは流せる電流の大きさが違います。使用前に警告表示を必ず確認しましょう。

ショートって？

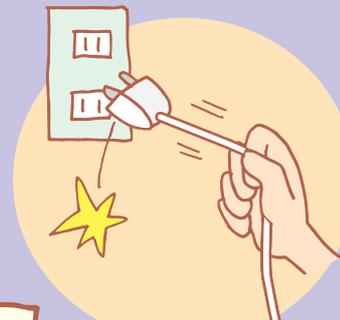
電源コードは2本の電線でできています。この2本の電線の銅線同士が直接接触してしまうと、瞬間的に大きな電流が流れて火花が発生します。この状態をショートといいます。

コードが異常に熱くなる、変なおいがする、コードに触れると電気が入ったり切れたりするなどの異常があった場合は、コードがショートしている可能性がありますので、機器の使用を中止してください。

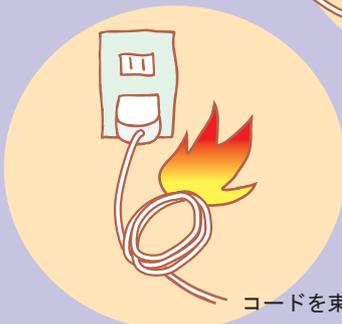
こんな使い方していませんか？



コードを踏み付ける。



コードを無理に引っ張る。



コードを束ねたまま使用する。



自ら修理する

【長期間の使用による経年劣化の事故】

長く使った製品

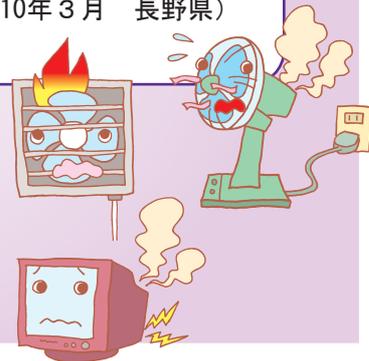
使用中の扇風機から出火する火災が発生し、1人がやけどを負った。
(2011年7月 宮城県)

換気扇から出火し、周辺が焼けた。
(2012年5月 愛知県)

使用中の石油ふろがまから灯油が漏れていた。(2010年3月 長野県)

なぜ？

家庭用電気製品や燃焼機器などは、長期間使用しているうちに、熱、湿気、ほこりなどの影響により、部品が劣化し、発煙・発火等に至るおそれがあります。



長期使用製品安全点検・表示制度

「長期使用製品安全点検・表示制度」は、長期間の使用による経年劣化で重大な危害をおよぼす事故が起こっている製品や事故件数の多い製品に対して事故を防止するための制度で、平成21年4月1日からスタートしました。また、制度が始まる前の製品についても点検を受けてください。

長期使用製品 安全点検制度

この制度は、経年劣化により重大な事故に至るおそれのある9品目（特定保守製品）※1の製造・輸入事業者（特定製造事業者等）、販売事業者等（特定保守製品取引事業者）、関連事業者、消費者等（所有者）がそれぞれの役割を果たして経年劣化による事故の防止を図る制度です。

所有者の責務

特定保守製品※1の所有者は所有者登録を行い、点検期間に点検を受ける責務があります。事故が発生すると他人に危害をおよぼすおそれがありますので、必ず点検を受けてください。

※1…屋内式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用、LPガス用）、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）、石油給湯機、石油ふろがま、密閉燃焼式石油温風暖房機、ビルトイン式電気食器洗機、浴室用電気乾燥機

長期使用製品 安全表示制度

この制度は、経年劣化が原因の事故が多い5品目※2について、所有者に長期使用時の注意喚起を促す表示を義務付ける制度です。

※2…扇風機、エアコン、換気扇、洗濯機（洗濯乾燥機を除く）、ブラウン管テレビ

詳しくは経済産業省のホームページでご覧いただけます。

http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html

～経年劣化事故のチェックリスト～

長く使っている製品にこのような症状や異常を感じたら、使用を中止して、メーカーや販売店に相談してください。

扇風機・換気扇

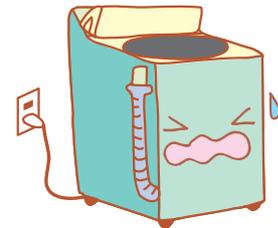
- スイッチを入れても、ファンが回らない。
- 回転が異常に遅かったり不規則だったりする。
- ファンが回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードに傷や破れがある。
- 電源コードに触れただけで、ファンが回ることがある。



コンデンサーからの発煙
(NITEの再現実験)

電気洗濯機（全自動洗濯機、2槽式洗濯機）

- 脱水中に蓋を開けると、すぐに（15秒以内）に止まらないことがある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 給水ホース、蛇口の継ぎ手からの水漏れや洗濯機の床面に水漏れした跡がある。
- 使用中に異常な音や振動がする。



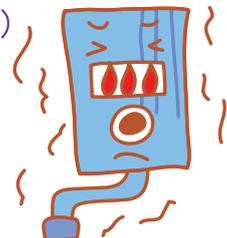
エアコン

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源コードに傷や破れがある。電源プラグが変色している。
- 焦げくさいにおいがする。
- 電源ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- 室内機から水漏れがする。



屋内式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用・LPガス用）

- 点火や着火ができないことがある。
- お湯の温度が安定しない。
- 炎が赤い。
- 使用中に気分が悪くなる。



石油ふろがま

- 灯油のにおいがする。
- 燃料タンク、給湯管や接続部から灯油が漏れる。
- 使用中に湯温が高くなることある。
- 異常な音がする。



※長期使用製品安全点検・表示制度の対象品目より抜粋して掲載しています

私たちの暮らしの安全を守るマーク

1 消費生活用品の安全マーク（PSCマーク）



特別特定製品



特別特定製品以外の
特定製品



【消費生活用製品安全法】

消費者の生命・身体に対して特に危害を及ぼすおそれが多いとして政令で定められた製品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のPSCマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている特定製品と、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特別特定製品があります。

特別特定製品 (4品目)	乳幼児用ベッド、携帯用レーザー応用装置、ライター 浴槽用温水循環器（ジェット噴流バス、24時間風呂等）
特別特定製品以外の 特定製品（6品目）	登山用ロープ、家庭用の圧力なべ及び圧力がま 乗車用ヘルメット、石油給湯機、石油ふろがま、石油ストーブ

2 電気用品の安全マーク（PSEマーク）



特定電気用品



特定電気用品以外の
電気用品

【電気用品安全法】

電気用品のうち政令で定められた電気用品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のPSEマーク等がないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている電気用品と、構造又は使用方法その他の使用状況からみて、特に危険又は障害の発生するおそれがあると認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定電気用品があります。

特定電気用品 (115品目)	電気温水器、電気ポンプ、電動式おもちゃ、自動販売機等
特定電気用品以外の 電気用品（339品目）	電気こたつ、電気がま、電気冷蔵庫、電気かみそり等

3 ガス用品の安全マーク（P S T Gマーク）



特定ガス用品



特定ガス用品以外の
ガス用品

【ガス事業法】

都市ガス用の器具のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S T Gマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられているガス用品と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定ガス用品があります。

特定ガス用品 (4品目)	ガス瞬間湯沸器（半密閉燃焼式）、ガスバーナー付ふろがま（半密閉燃焼式）、ガスストーブ（半密閉燃焼式）、ガスふろバーナー
特定ガス用品以外の ガス用品（4品目）	ガス瞬間湯沸器（開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式）、ガスバーナー付ふろがま（屋外式、密閉燃焼式）、ガスストーブ（開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式）、ガスこんろ

4 液化石油ガス器具の安全マーク（P S L P Gマーク）



特定液化石油
ガス器具等



特定液化石油ガス器具以外の
液化石油ガス器具等

【液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律】

液化石油ガス（L Pガス）用の器具等のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S L P Gマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている液化石油ガス器具等と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定液化石油ガス器具等があります。

特定液化石油 ガス器具等（7品目）	カートリッジこんろ、瞬間湯沸器（半密閉式）、ストーブ（半密閉式）、ふろがま、バーナー付ふろがま（半密閉式）、ふろバーナー、ガス栓
特定液化石油 ガス器具以外の 液化石油ガス器具等 (9品目)	ガス漏れ警報器、高圧ホース、低圧ホース、耐震遮断器、調整器、瞬間湯沸器（開放式、屋外式、密閉式）、バーナー付ふろがま（屋外式、密閉式）、ストーブ（開放式、屋外式、密閉式）、一般ガスこんろ

5 J I Sマーク



(福祉用具の場合)

J I Sマークは、工業標準化法に基づき、製品のJ I S（日本工業規格）に適合していることを示すマークです。

J I Sは製品の種類や寸法、品質・性能や安全性、さらにそれらを確認するための試験方法、製品に表示する内容等について、工業標準化法に基づく公正かつ透明な手続を経て国が定める規格です。J I Sマークを表示するには、国の登録を受けた第三者機関（登録認証機関）の審査を受け、J I Sに適合していることを客観的に確認してもらう必要があります。これに違反した場合は行政処分や罰則の対象になるなど、その信頼性が制度的に担保されています。

乾電池、乗車用ヘルメット、手動車いす、電動車いす、在宅用電動介護用ベッド 等

事故情報収集制度とNITE

◎暮らしの中で起こった事故情報を収集しています

経済産業省の製品安全行政の一環として、昭和49年から暮らしの中で使用される製品によって起こった事故の情報を収集しています。平成19年5月からは、消費生活用製品安全法によって、重大製品事故の発生を知った製造・輸入事業者は、国へ事故の情報を報告することが義務づけられています。また、重大製品事故以外の製品事故（非重大製品事故）は、NITEが情報収集しています。

◎事故情報を調査し、原因究明を行っています

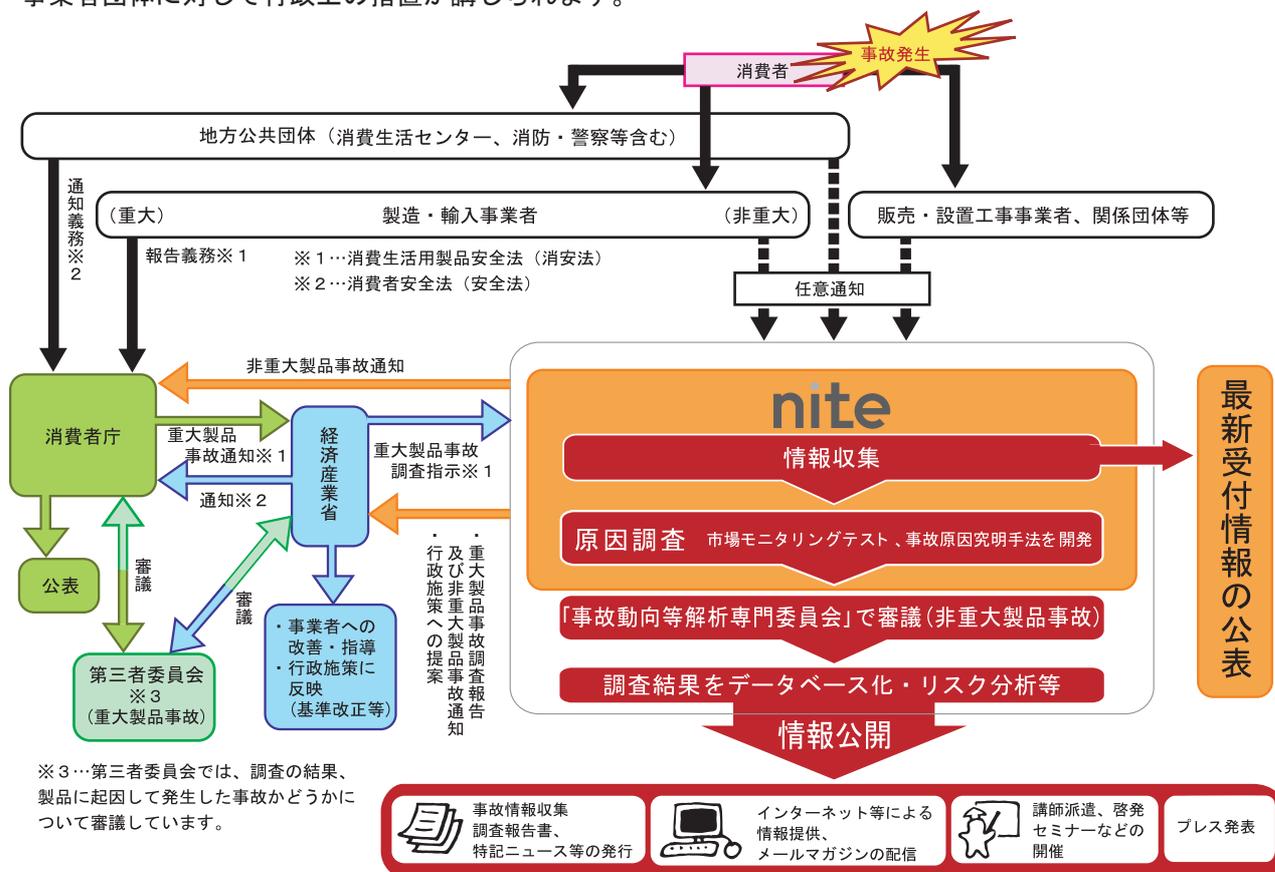
集めた事故情報の事故内容について調査・分析し、必要な場合には再現実験等を実施して原因究明を行っています。

また、国へ報告された重大製品事故のうち、安全性に関する技術上の調査が必要なものについては、経済産業省の指示により、NITEが調査を行っています。

◎調査結果を公表し、製品事故の未然・再発防止に役立てています

調査結果は、学識経験者や消費者代表等により構成される事故動向等解析専門委員会による審議・評価を経た上で、事故原因や事業者の再発防止措置を含め、定期的に公表しています。

事故情報の調査や分析状況は、随時、経済産業省に報告し、必要な場合には経済産業省から事業者や事業者団体に対して行政上の措置が講じられます。



通 報 / フリーダイヤルFAX 0120-23-2529
ホームページ / <http://www.jiko.nite.go.jp/>

製品事故防止に向けた情報提供

NITEホームページでダウンロードできます

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック〉

消費者の誤った使用方法や不注意などが原因で多く発生している事故について注意を呼びかける「身・守りハンドブック2013」(全44ページ)には、59事例が掲載されています。

送料をご負担頂ければ、送付いたします。

http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou_handbook.html

【申し込み方法】A4サイズの封筒の表に送付希望先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、210円切手を貼付して封筒に入れ、以下の宛先に送付してください。なお、複数冊ご希望の場合は、製品安全調査課までお問い合わせください。

【送付先】〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館別館
製品評価技術基盤機構 製品安全センター
製品安全調査課 身・守りハンドブック係
(TEL 06-6942-1113)

製品安全教育DVDハンドブック 「くらしの中の身近な製品事故」

小学校高学年向け



<http://www.nite.go.jp/jiko/dvdhandbook/index.html>

総合誌 生活安全 ジャーナル



<http://www.nite.go.jp/jiko/journal/index.html>

注意喚起リーフレット

<http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/leaflet.html>



「こんな事故にもご用心」「リコール注意」

<http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html>

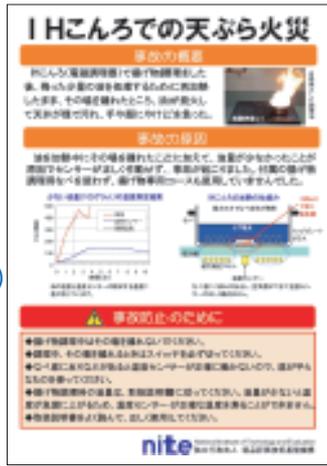


動画付きミニポスター

<http://www.nite.go.jp/jiko/poster/poster.html>

(PDF型式53KB)

▶ 動画



NITE製品安全センター（製品安全担当部門）、 各支所のご案内



製品安全センター（本部）

〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館

製品安全調査課 電話 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280（事故情報に関する照会）

製品安全技術課 電話 06-6942-1114 FAX 06-6946-7280（事故の報告・通知等の問い合わせ）

フリーダイヤルファクス 0120-23-2529（事故の報告・通知）

燃烧技術センター 〒376-0042 桐生市堤町3-7-4

電話 0277-22-5471 FAX 0277-43-5063

製品安全センター（東京）

技術業務課 〒151-0066 渋谷区西原2-49-10

電話 03-3481-1820 FAX 03-3481-1934

北海道支所 〒060-0808 札幌市北区北八条西2-1-1 札幌第一合同庁舎

電話 011-709-2324 FAX 011-709-2326

東北支所 〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台4-5-18

電話 022-256-6423 FAX 022-256-6434

中部支所 〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館

電話 052-951-1933 FAX 052-951-3902

北陸支所 〒920-0024 金沢市西念3-4-1 金沢駅西合同庁舎

電話 076-231-0435 FAX 076-231-0449

中国支所 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎第3号館

電話 082-211-0411 FAX 082-221-5223

四国支所 〒760-0023 高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビルディング 5F

電話 087-851-3961 FAX 087-851-3963

九州支所 〒815-0032 福岡市南区塩原2-1-28

電話 092-551-1315 FAX 092-551-1329

発行 独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター 製品安全調査課
大阪府大阪市中央区大手前4-1-67
Tel 06-6942-1113

事故 ナイト いいね